

モニタリング結果報告書（平成24年度上半期）

施設	神奈川県聴覚障害者福祉センター
指定管理者	社会福祉法人神奈川県聴覚障害者総合福祉協会
指定期間	H23.4.1 ～ H28.3.31
施設所管課	障害福祉課 ()

1 今期の指定管理者の管理運営状況（2～10の結果を踏まえた判定）

B

<判定理由>

提案どおりに着実に取組みを実施し、聴覚障害者の社会参加促進につながった。提案内容の大部分は、障害者自立支援法に定められた地域生活支援事業のうち県が行うべきものとされた事業であり、指定管理者独自に提案を上回る取組を実施する余地が少ないことからB判定とした。

- A：提案を上回る取組みを実施し、極めて良好な管理運営状況である。
- B：提案どおりに取組みを実施し、良好な管理運営状況である。
- C：提案どおりに取組みを実施したが、管理運営状況については、一部工夫が必要な面がある。
- D：提案どおりに取組みを実施していない。また、提案どおりに取組みを実施したが、管理運営状況については、抜本的な改善が必要である。

2 月例報告書によるモニタリングの概況

報告月	受理日	確認通知日	確認方法			指導等の有無	備考（指導事項等）
			月報確認	現場確認	電話確認		
4月	5月31日	6月5日	○	×	○	有	月報の書類上の提出日と実際の提出日にずれがあるので今後は速やかに提出するよう指導。
5月	6月8日	6月12日	○	×	×	無	
6月	7月10日	7月17日	○	×	×	無	
7月	8月7日	8月14日	○	×	×	無	
8月	9月11日	9月19日	○	×	×	無	
9月	10月9日	10月10日	○	×	×	無	

3 指定管理者が提案した取組み等の実施状況

	提案内容	実施状況
1	聴覚障害に関する各種相談を行う。	失聴・難聴者相談を行うとともに、耳鼻科医師による医療相談を行った。また、電話・ファックス・電子メール等による相談も行った。

	提案内容	実施状況
2	聴覚障害者の日常生活に必要な情報の提供を行う。	自主企画作品や講演記録などの制作を行うとともに、字幕ビデオライブラリー共同事業により頒布された字幕入りビデオテープ等を、聴覚障害者や手話学習者等 を対象に館外貸し出しを行った。 また、インターネットにより自主制作番組の手話動画配信を行った。
3	聴覚障害乳幼児及び成人聴覚障害者を対象としたコミュニケーション教室を実施する。	聴覚障害乳幼児とその家族を対象に、聴能・言語及びコミュニケーションについての指導を実施した。原則として週1回同年齢でのグループ指導を行い、外部講師による指導助言を行った。 また、聴覚障害者を対象に、個人又はグループによる手話・読話及び言語指導を行った。
4	手話通訳及び要約筆記は、聴覚障害者の情報保障及びコミュニケーション支援として重要なものであり、それらを担う人材を養成する。	手話通訳者及び要約筆記者の養成講習会を行い、修了者に対して認定試験等により一定のレベルに達したと認められる者を年度末に登録する予定。
5	手話通訳者及び要約筆記者の派遣を行う。	手話通訳者及び要約筆記者の派遣を行った。

4 収支状況

(単位：千円)

		収入額				支出額	収支差額
		指定管理料	利用料金	その他収入	収入合計		
募集時の積算額 (参考)		150,227	—	—	150,227	150,227	0
予算額	前年度	150,408	—	—	150,408	150,408	0
	上半期	72,990	—	—	72,990	72,990	0
	下半期	77,418	—	—	77,418	77,418	0
	今年度	151,508	—	—	151,508	151,508	0
	上半期	75,161	—	—	75,161	75,161	0
	下半期	76,347	—	—	76,347	76,347	0
上半期実績額	4月	9,271	—	—	9,271	7,302	1,969
	5月	11,612	—	—	11,612	9,393	2,219
	6月	19,490	—	—	19,490	19,687	▲ 197
	7月	11,563	—	—	11,563	13,153	▲ 1,590
	8月	11,112	—	—	11,112	9,962	1,150
	9月	12,136	—	—	12,136	10,122	2,014
	今年度 上半期合計	75,184	—	—	75,184	69,619	5,565
	前年度 上半期合計	72,990	—	—	72,990	72,990	0
	対前年度上半期比				3.0%	▲ 4.6%	

注：千円未満を切捨てているため、合計は一致しない。

③

収支状況に関する確認等

確認項目	該当	理由等
① 年間予算額における収支差額が0でない	×	該当なし
② 今年度上半期合計欄の収支差額が、収入合計又は支出額のうち低い方の額の1割以上増減がある	×	該当なし
③ 収入額又は支出額が前年度上半期比で3割以上増減がある	×	該当なし
④ その他特記事項		

<参考>

本施設について県が支出した（する）計画修繕工事・各所営繕工事等に係る修繕費等
基本協定において、県が負担することとしている修繕費等：一円以上

	金額（千円）	工事箇所・内容（金額）
上半期	0	
下半期	0	
合計	0	

今期に行った資本的な収入及び支出等の状況

	金額（千円）	内容
収入	0	
	0	
	0	
	0	
支出	0	
	0	
	0	
	0	
積立等	0（期首）	
	0（期末）	

- 1 収入：定期預金の取り崩し、借入れによる収入等
- 2 支出：車両の購入、施設の増改築、定期預金の積立て等
- 3 積立等：施設の増改築のための積立・借入れ、定期預金等

5 利用状況

	利用者数	前年同期利用者数	前年同期対比増減率
4月	1,702 人	1,642 人	3.7 %
5月	1,683 人	1,715 人	▲ 1.9 %
6月	2,441 人	2,371 人	3.0 %
7月	1,646 人	1,905 人	▲ 13.6 %
8月	1,277 人	1,116 人	14.4 %
9月	1,782 人	2,022 人	▲ 11.9 %

	目標利用者数	利用者数	前年同期利用者数	目標対比増減率	前年同期対比増減率
今年度上半期計	— 人	10,531 人	10,771 人	— %	▲ 2.3 %
今年度下半期計	— 人	— 人	— 人	— %	— %

利用状況に関する確認等

確認項目	該当	理由及び対応策
① 今年度上半期の利用者数が前年同期比で1割以上増減	×	該当なし
② 今年度上半期の利用者数が目標利用者数を下回った	×	一部事業（検査・相談）の性質上、目標利用者数を定めていない。
③ その他特記事項		

6 苦情・要望等の状況

受付件数

上半期報告件数	口頭		文書			合計
	対面	電話	手紙	電子メール	アンケート	
上段：報告件数 下段：報告件数のうち所管課受付分	0 (0)					

7 特筆すべき苦情・要望等及び対応状況

該当なし

分野	概要	対応状況
施設・設備		
職員対応		
事業内容		
その他		

8 事故や不祥事等の発生状況

該当なし

発生日	事故等の概要	指定管理者の対応状況	原因・問題点 (指定管理者の課題を含む)

9 随時モニタリングの実施状況

該当なし

実施日 (事故発生日)	経緯・調査内容	調査結果 (指定管理者の課題の有無等を含む)
()		
()		
()		

10 今期の実績を踏まえた評価、改善策等

<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業計画に基づき着実に事業が行われている。 ・ 今後も引続き利用者サービス向上に努めていただきたい。 ・ 要約筆記者養成については、国通知に基づき昨年度から十分な準備をされており、新カリキュラムにスムーズに対応している。 ・ 施設の管理についても引き続き良好に努めていただきたい。
